

仕事と家庭の両立支援モデル事業所

最所産業株式会社

■業 種／石油製品販売、自動車整備、自動車販売、温浴施設の経営など ■常用労働者数／163人(男性92人、女性71人)
■所在地／久留米市合川町90

取り組み内容

- 育児休業取得者は、過去10年間でのべ7人。
- 介護休業の上限は就業規則では3カ月だが、社員の事情にあわせて6カ月の取得を認めるなど、柔軟に対応している。
- 「福岡県子育て応援宣言企業」に平成30年3月登録。また、平成30年度に初の介護休業取得者が職場復帰。「福岡県介護応援宣言企業」にも平成30年6月登録。

アットホームな職場の雰囲気 育児・介護休業しやすい企業

石油製品販売、自動車整備、温浴施設の経営など、幅広く事業を行う最所産業株式会社。

「社員全員が幸せで、気持ち良く働いてもらうことを一番に考えています。私は一番下でみんなを支えていだけだです」と笑顔で話す最所代表取締役。その朗らかな表情に象徴されるように、会社全体がアットホームな雰囲気で、常に笑い声が絶えない職場です。

育児休業・介護休業を安心して取れる環境づくりも、そういった雰囲気づくりがコツなのだそう。「休業に入る前や復帰する前には、社員とよく話し、要望をしっかりと汲み取り、その人が働きやすい勤務時間や体制を決めています。無理なく楽しく働いてもらうことが大事です。復帰後、子育て中の社員が子どもの病気や怪我で急な早退や欠勤をした場合も、お互い助け合って働いています」と話します。



代表取締役
さいしょ よしひろ
最所 美博さん

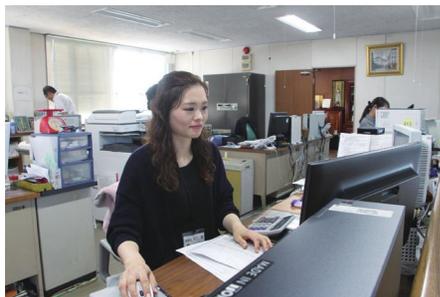


二度の育児休暇を取得した松竹愛さん(左)と
介護休暇を取得した松尾浩子さん(右)

介護休業を取得して復帰した、総務部・課長代理の松尾浩子さん
は、「ためらうことなく、当たり前前に介護休業を取らせてもらいました。復
帰してからの不安も全くありませんでした」と、明るく話します。

二度の育児休業を取得した松竹愛さん。「休業中も会社のみならず
何気ないことでも報告し合い、ずっとコミュニケーションを取っていま
した。子どもを連れて職場に遊びに行くこともありました。あまり休んで
いた実感がなかったので、仕事復帰もスムーズでした」

アットホームな職場づくりが、仕事と家庭を両立できる充実した働き
方に繋がっています。



松竹愛さんが働く様子



最所産業株式会社が行う事業の一つ
ガソリンスタンド(石油製品販売)の外観